

市場価格

ドル建て ドル/TOZ

Platinum	Price	Date
Open	931.50	2020/9/14
High	983.50	2020/9/16
Low	926.50	2020/9/18
Close	932.50	2020/9/18

円建て 円/グラム

Platinum	Price	Date
Open	3179.00	2020/9/14
High	3327.00	2020/9/16
Low	3121.00	2020/9/18
Close	3134.00	2020/9/18

ドル建て ドル/TOZ

Palladium	Price	Date
Open	2316.00	2020/9/14
High	2419.00	2020/9/16
Low	2297.00	2020/9/18
Close	2359.00	2020/9/18

円建て 円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	7892.00	2020/9/14
High	8187.00	2020/9/16
Low	7719.00	2020/9/18
Close	7922.00	2020/9/18



ニュースエクスプレス

欧州三菱商事会社による貴金属の最新状況 (プラチナ、パラジウム、ロジウム)

- ◆ ドル安とゴールドの上昇に乗じてプラチナは好調で8月に6ヶ月ぶりの高値に達し1000ドルを超えた。
- 南アフリカの新型コロナ関連の制限は大半が解除されて、鉱山セクターを含むほとんどの産業分野の経済活動が再開された。しかし、複数の発電所の故障と例年にない寒さのため、国内の電力供給が困難な状況に直面している。
- PGM 産出量は常に停電の影響を受けかねないリスクが、価格を支えることにもなりうる。
- ◆ パラジウムは、工業需要筋と自動車業界が共に供給を確保する動きに再び出たことで、木曜日に5ヶ月ぶりの高値となる 2383ドルをつけた。
- パラジウムの現物需要は北半球の工業需要筋が8月末に夏休みから戻って以来、徐々に増えており、それはバックワーデーションが解消した後のスポット価格の上昇とフォワード価格の停滞に現れていた。
- ◆ ロジウムは、新たな買いと品不足で、ジョンソン・マッセイベース価格で6ヶ月ぶりの高値、1万3300ドルに達した。

(ソース: Mitsubishi Corporation International (Europe) Precious Metals Update issued on Sep 4th, 2020)

プラチナの新しい有利な局面、多くのアナリストら楽観的な見方

PGMが有利な局面に新たに入ったとのことでオンラインPGM Industry Dayに参加しているアナリストらから様々な楽観的な見方が出された。

Rand Merchant Bankのビジネス開発マネジャーである Henk de Hoopが座長、スタンダードチャータード銀行のエグゼクティブディレクター・貴金属リサーチのSuki Cooper、プルデンシャルのポートフォリオマネジャーのSimon Kendall、バンク・オブ・アメリカ欧州・中東・アフリカ担当、金属と鉱山リサーチアナリストのPatrick Mann、Kagiso Asset ManagementのポートフォリオマネジャーのMandi Dun各氏が見解を発表した。

Cooperによると、最近のプラチナ価格の上昇は長期保有の投資家の買いがプラチナにとって大きなサポートになっている。

「プラチナとその他の多くのコモディティでも興味深いのは、それらのコモディティのファンダメンタルズでの価格のサポートレベルが、投資家のポジションテイキングによって有効になったことだ。」

(ソース: https://www.miningweekly.com/article/platinums-new-sweeter-spot-elicits-multiplicity-of-optimistic-analyst-views-2020-09-14/rep_id:3650)

中国の自動車メーカー各社、水素自動車の販売目標を高めることを発表

中国の自動車メーカー各社は、世界最大の自動車市場でいまだ規模が小さい水素燃料電池自動車の販売に力を入れることを発表。政府も早ければ今月中にそれを支援する新しい政策を発表するとみられる。

中国最大手で、フォルクスワーゲンとゼネラルモーターズと提携関係にある上汽集団 (SAIC Motor) は2025年までに1万台以上の販売を目指すとして日曜日に発表。

先週の商用車メーカーの福田汽車 (Beiqi Foton Motor) の発表では、2023年までに4000台、2025年までに1万5000台の水素燃料電池自動車を販売する予定とした。

これらの発表は9月初めに政府財政部が水素燃料電池自動車を支援する一連の新たな政策を実施するとしてを受けてのもの。

(ソース: <https://in.reuters.com/article/china-autos-hydrogen/chinese-automakers-announce-targets-to-raise-hydrogen-vehicle-sales-idUSKBN2650L0>)

US MIDDAY:ゴールド軟調

ゴールドは火曜日にここ2週間近くの高値からドル高と共に値を下げたが、FRBのよりハト派的な金融政策への期待もあり、その下げは限定的だった。シルバーは0.2%上昇してオンス27.20ドルとなり、パラジウムは3.8%上がって2,400.25ドル、3月31日の2,419.19ドル以来の高値をつけた。プラチナも1.7% 上昇で970.47ドルとなり、8月11日の973.98ドル以来の高値となった。

サクソバンクのアナリスト、Ole Hansenによると、ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルのプラチナ供給不足の予測が現実となり、ゴールド・プラチナ比価が2.02-2.20 のレンジを越えれば、プラチナのパフォーマンスはゴールドのそれを10%上回るだろうとのことだ。

(ソース: <https://jp.reuters.com/article/global-precious-idUKL4N2GC3KP>)

Translated by Kazuko Osawa, JBMA



WPIC直近の活動

- WPICは、2020年9月8日火曜日UK時間午後2時頃にQ2のクォーターリーポートを発表いたしました。プラチナの需給バランスの予測は、今年度は余剰から10トンの不足に修正されました。詳しくは <https://platinuminvestment.com/supply-and-demand/platinum-quarterly>



(@wpicjapan)